



組織破壊を目的とした文書郵送 福島元OB会長のデマは許さない！

静岡地本定期委員会前日の2月25日、同地本組合員とOB宅に「アクティブ」No.115（2月15日付）と、1月23日本部OB会臨時総会の「臨時総会主意」が郵送されました。差出人は、本部OB会元福島会長で、「アクティブ」の発行責任者は「会長 福島一三」と記載されています。本部OB会会長は増田豊重さんで、臨時総会で正式に決定されたものです。この「アクティブ」の記載内容は、デマ・ウソに基づくもので、明らかに組織破壊を意図したことは明白です。デマ・ウソの一部を紹介します。

福島氏はOB会長ではない！

「アクティブ」には、「『本部OB会臨時総会』の妨害、破壊行為に反省を求める」と記載されています。福島氏が本部OB会会長を名乗りたいとすれば、普通なら「増田君はOB会長と認めない。臨時総会は無効だ。OB会長は俺だ」などと主張するはずですが、単に「反省を求める」程度の主張ということは、逆に臨時総会で増田さんがOB会長に就任したことを認めたということになります。

議場に乱入とはデッチ上げだ！

「アクティブ」には、「現職組合員、継続組合員ら20名ほどが乱入してきた」と記載されています。これは全くのウソです。議場に数名が入りましたが、大多数は通路やロビーに待機したのです。そもそも、入り口（最後部席）にいた静岡地本此田OB会長が、入ろうとしたOBや現職組合員たちを「何しに来た、帰れ」と入室を妨害したのです。また、福島氏が「本日は中止する」と宣言したとしていますが、「流会」と勝手に叫んだ程度で、JR総連派OB（傍聴者含め）は議場を出て行ったのです。

「議事次第ポスター」など無い！

「アクティブ」には、「あらかじめ用意していた『議事次第』ポスター」と記載されています。HPの「JR東海労ニュース」No.2880の写真をよく拡大して見れば明らかなように、ポスターには「JR東海労OB会解散反対！…JR東海労名古屋地本OB会」と記載されています。

畑野副委員長は確認しておらず！

「アクティブ」には、「会長の挨拶は、…畑野副委員長にはそれぞれ出席を確認して、お渡ししています」と記載されています。しかし、畑野副委員長は「全く知らされていない」と言っています。